

【議事録】

審議会等名	令和2年度第3回つくばみらい市健康づくり推進協議会
開催日	令和2年10月28日（水曜日）
開催場所	つくばみらい市立伊奈公民館 2階 大ホール
出席者	<p>〔出席者〕 8名</p> <p>小田川 浩 会長（つくばみらい市長）          福田 敏男 委員（教育委員会教育長）          磯部 剛志 委員（医師会代表）          松本 敦 委員（歯科医師会代表）          片見 礼子 委員（食生活改善推進協議会代表）          入江ふじこ 委員（つくば保健所長）          秋田 政夫 委員（体育協会代表）          松本 譲二 委員（区長会代表）</p> <p>〔欠席者〕 1名</p> <p>飯塚 伸泰 委員（学識経験者）</p> <p>〔事務局〕 保健福祉部長及び健康増進課 7名          須加尾部長，小菅課長，関口課長補佐，水野主査，          新関係長，堤精神保健福祉士，赤根係長</p>
議案	<p>(1) 健康つくばみらい21プランの素案について</p> <p>① 体系について          ② 健康増進計画について          ③ 食育推進計画について          ④ 自殺対策計画について</p> <p>(2) その他</p>
会議資料	<p>資料 ①健康つくばみらい21プラン（素案）          ②第1回及び第2回会議で出された主な意見とプランへの          反映状況          ③体系図          ④策定業務スケジュール</p>

<p>議 事 概 要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会 午後 1 時 3 0 分</li> <li>・会長あいさつ</li> <li>・議案 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 健康つくばみらい 2 1 プランの素案について <ul style="list-style-type: none"> <li>①～④</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">＜事務局より資料①に基づいて説明＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委 員 このプランは市民へ配布されるのか。</li> <li>○事務局 市民への配布はしない。ホームページ及び広報紙を利用して周知していきたい。また庁内各課等へ配布し、それぞれ連携を取りながら計画に沿った取組みを行っていく。</li> <li>○委 員 市民へリーフレットの配布はされるのか。</li> <li>○事務局 概要版の配布は当初予定していなかったが、今回スローガンや市民の取組みをまとめたことなどから、何らかの形で配布を検討し、市民の皆様を活用していただけるようにと考えている。</li> <li>○委 員 市民への周知はなかなか難しいところがあるが、何らかの形で市民の目に触れることが大事であるのでお願いしたい。</li> <li>○委 員 このプランは、市民とつくばみらい市がともに成長していくためのプランである。ホームページだけでなく是非全市民にお知らせしてほしい。</li> <li>○委 員 これからホームページや広報紙などに掲載し理解を求めていくと思うが、大事なのは、自助共助公助で、基本的には市民が自発的に取り組んでいき、市が公助でそれを支えていくということ、またそこに市民と市が協力し合っていくということ。常に市民の目に留まる場所にスローガンを掲げてあると良いのかなと思う。</li> <li>○委 員 表記の仕方について、平成 31 年度と令和元年度を統一したほうがよい。</li> <li>○事務局 承知した。</li> <li>○委 員 95 ページに「1 日に野菜料理を何皿食べているか」のアンケート結果があるが、ここでいう何皿という表現は何か根拠があるのか。</li> <li>○事務局 生野菜 1 皿は約 70 グラムと言われており、推奨する 1 日の摂取量は 350 グラムである。つまり「5 皿で 1 日の必要量が取れる」と、これは栄養士の中では定番の言い回しであるが、今後はもっと市民の皆様が分かりやすくなるよう改善していきたい。</li> </ul>
----------------	---

	<p>○委員 茨城県は野菜の生産が盛んであるが、茨城県民は野菜をほとんど食べない傾向にある。地産地消を推進するにあたり私たちがまだまだ努力が足りないのかもしれない。</p> <p>○委員 運動に関するコラムがプランの中にあるが、これは全体的にみるとアンバランスな気がする。</p> <p>○事務局 コラムは、市民の方に分かりやすくするため入れている。</p> <p>○委員 スポーツは文科省、運動は厚労省、スポーツと運動は連携するものである。体育は「教える」という目標があって、スポーツは自発的に多種多様なものを健康のために楽しむという形に時代とともになっている。厚労省では健康運動指導士という資格があり、これをスポーツの方にもPRしていただき、市民がその資格を取って健康増進についての相談ができるなどの要請を市が行っていくことも健康増進が保障されるものだと思う。資格を取り、身近に運動について指導していける体制をとることも一つの考え方かなと思う。</p> <p>○事務局 資格の取得費用が懸念される。資格の取得方法、市としての活用方法をよく検討していきたい。</p> <p>●承認</p> <p>・議案</p> <p>(2) その他について 策定スケジュールについて &lt;事務局より資料④に基づいて説明&gt;</p> <p>○委員 来年度以降の当協議会は個別の具体的な内容を検討していくのか。</p> <p>○事務局 予定としては、当年度の取組み、進捗状況及び次年度の取組みについて説明する機会を設けたい。これまでよりも委員の皆様が事業の取組みを分かっていたらいいように、また皆様の意見を反映させた上で事業が進められるようにと考えている。</p> <p>○委員 これから当プランを実行していくわけが大変だと思う。今まで取り組んできている内容もあるが、どれだけの人たちが利用しているのかということもある。自殺対策については、今までよりもより相談のしやすい環境づくりをして次の年へ次の年へと対応していけばと思う。</p> <p>●承認</p>
--	---

	<p>○会長 この計画を策定したということで終わりではなく、いかに実施計画・行動に移していくのが重要な課題となってくると思うので、そこに向けてしっかりと取り組んでいきたい。委員の皆様にはご理解ご協力をお願いしたい。</p> <p>・閉会 午後3時07分</p>
そ の 他	傍聴者 0人